

主 出 来 事

2011年10~12月

	三重・愛知	全国・海外
10月	<ul style="list-style-type: none"> ●凸版印刷・東洋製罐子会社のT&Tエナテクノが、リチウムイオン二次電池用外装材を製造する工場を津市の工業団地内に建設することを発表。(10/3) ●台風12号の被害からの復旧のため、三重県が2011年度10月補正予算案を編成。社会基盤の早期復旧などに総額約287億円を計上。(10/14) ●三重県は、県にゆかりのある有識者などが産業振興の方向性などについて意見交換を行う「みえ産業振興戦略」検討会議を設置することを発表。(10/19) ●三井化学や三井物産、東芝など6社が、愛知県田原市に出力50メガワットと国内最大の太陽光発電所(メガソーラー)を共同で建設することを発表。(10/21) ●経済産業省が2011年上期の工場立地動向調査結果を発表。立地件数は愛知県が全国2位(23件)、三重県が9位(14件)と、ともにトップ10にランクイン。(10/21) 	<ul style="list-style-type: none"> ●米アップル・コンピュータの共同設立者で、「iPhone」「iPad」などの革新的製品を生み出してきた、スティーブ・ジョブズ氏が死去。享年56歳。(10/5) ●フランス・ベルギー両政府が、欧金融大手デクシアによる公的支援の要請を受け、同社を事実上解体して事業分割・再編を行う処理策を決定。(10/9) ●パナソニックが、主力の薄型テレビ事業を縮小する方針を発表。薄型テレビ向けプラズマパネルを製造する兵庫県尼崎市の最新鋭工場を閉鎖。(10/20) ●リビアの国民評議会が記者会見で、同国において42年間にわたって最高指導者の座にあったカダフィ大佐が死亡したと発表。(10/20) ●東南アジアで歴史的な大洪水の被害が深刻化。タイでは、日系企業が多数立地する工業団地が浸水するなど、わが国のサプライチェーンにも甚大な影響。
11月	<p>フォーカス</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2008年9月の豪雨被害に伴って通行止めが続いていた、三重・滋賀両県境を結ぶ国道477号「鈴鹿スカイライン」が約3年ぶりに開通。(11/1) ●四日市市など、臨海部に大規模工場群を抱える全国の都市の関係者が一堂に会して「全国工場夜景サミットin四日市」が開催。(11/10) ●森精機製作所(本社:名古屋)が、主力拠点である伊賀事業所(伊賀市)で工作機械の新組立工場を建設することを発表。投資総額は約30億円。(11/15) ●首都圏における三重県の食や観光のPRを目的に、東京都豊島区と品川区の2箇所に1ヵ月間限定で「パワーすぽっと三重カフェ」がオープン。(11/16) ●名古屋駅前の名鉄百貨店本店「ヤング館」閉館後の後継テナントとなる、ヤマダ電機「LABI名古屋」がオープン。(11/25) 	<ul style="list-style-type: none"> ●オリンパスが記者会見で、過去の企業買収を巡る不明朗な巨額支出について、資金を過去の有価証券含み損を隠すために利用してきたことを公表。(11/8) ●野田首相が記者会見で、環太平洋経済連携協定(TPP)について、交渉参加に向けて関係国との協議に入ることを表明。(11/11) ●JR東海が、リニア中央新幹線の間接駅の建設費負担について、従来の方針を転換し、同社の費用負担により建設する考えを表明。(11/21) ●東京地検特捜部が、連結子会社などからの巨額借入問題で、大王製紙前会長の井川意高容疑者を会社法違反(特別背任)容疑で逮捕。(11/21) ●東京証券取引所と大阪証券取引所が、2013年1月1日を目処に経営統合することを発表。(11/22)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ●日産自動車、エンジンや変速機などを製造する愛知機械工業(本社:名古屋)を完全子会社化することを発表。(12/16) ●三重大学と国土交通省中部地方整備局が、地域防災や教育・研究活動などの分野で連携する協定を締結。同局が大学と同様の協定を結ぶのは初めて。(12/19) ●半導体・液晶工場向け特殊ガスの供給装置製造などを手掛けるジャパンマテリアル(本社:三重郡菟野町)が東京・名古屋証券取引所の第2部に新規上場。(12/19) ●政府が、「国際戦略総合特区」に愛知県や岐阜県、名古屋市などが共同で申請していた「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」を指定。(12/22) ●名古屋市の河村たかし市長が提出した、市民税を5%削減する減税条例案が市議会で可決・成立。個人・法人市民税の恒久的な減税は全国初。(12/22) 	<ul style="list-style-type: none"> ●野田首相が記者会見で、東京電力福島第1原子力発電所の原子炉が冷温停止状態に達し、事故収束を目指した工程表の「ステップ2」が完了したと宣言。(12/16) ●朝鮮中央通信が特別番組で、最高指導者の金正日総書記が17日に、地方視察に向かう特別列車の車内で死去したと発表。(12/19) ●格付投資情報センター(R&I)が、日本の主要格付会社のなかで初めて、日本国債の格付を最高ランクの「AAA」から「AA+」に1段階引き下げ。(12/21) ●国土交通省が、整備新幹線(北海道・北陸・九州の各新幹線)の未着工3区間について、所要の認可等の手続きが整い次第、着工することを決定。(12/26) ●ロンドン外国為替市場で円高・ユーロ安が進行し、2001年6月以来約10年半ぶりに一時1ユーロ=100円を割り込み。(12/30)

フォーカス

四日市市で「全国工場夜景サミットin四日市」が開催

11月10日、四日市市で、工場夜景を観光資源と位置付けている全国の都市の関係者らが一堂に会して「全国工場夜景サミットin四日市」が開催されました。なお、同サミットは2月に神奈川県川崎市で初めて行われ、今回が2回目の開催となります。

同サミットのパネルディスカッションでは、四日市市のほか「日本四大工場夜景都市」のメンバーである北海道室蘭市、川崎市、福岡県北九州市の観光関係者が最近の取り組みについて報告した後、オブザーバー参加の兵庫県姫路市、山口県周南市も加わって、今後も連携して工場夜景の魅力を国内外に広く発信していくことを共同アピールで宣言しました。